

令和6年2月26日

報道関係者各位

山県市

市特産・利平栗の理解を深める
大桑小学校児童が栗の苗木を植樹
3月5日（火） 8時50分～ 山県市マロンパーク

山県市立大桑小学校（校長 杉山 正高 以下 当校）3・4年生児童が、農事組合法人おおがの協力で、栗の苗木を植樹します。

山県市は特産物として栗、特に利平栗が有名です。当校児童は、今年度、栗の選果場の見学を行い、農家から運ばれてくる栗を出荷するまでの行程を学びました。今回は、古城山の麓にあるマロンパークで栗について説明を受け、ペアになって「利平」や「筑波」といった品種の苗木を1本1本植樹をします。児童が地元の特産物について体験活動を通して学ぶことで、今後の後継者となる若者の育成につなげます。

| | |
|-------|--|
| 場 所 | 山県市マロンパーク（大桑城の登山道入り口付近の栗畑） （岐阜県山県市大桑）詳しくはこちら |
| 日 時 | 3月5日（火）8時50分～10時15分 |
| 講 師 | 農事組合法人おおが 代表理事 土田 敏行 理事 加藤 博英 |
| 主な参加者 | 大桑小学校3・4年生児童 17人 大桑小学校職員 |
| 活動内容 | ・加藤氏から大桑の栗の歴史や栗の植え付け方、植えた後の管理・収穫について説明を受ける。 ・ペアになって植樹をする。 ※児童は、現地までバスで移動します。 |

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

山県市立大桑小学校 中村 裕美子

Tel : 0581-27-2151 Fax : 0581-27-3713

Mail : oogasyo@yamagata-gifu.ed.jp